



バナナ園
グループ

2018年11月号

Monthly

November

BANANANEWS

EAST

ホームページにも情報満載!

バナナ園



(株) アイ・ディ・エス
バナナ園
グループ



044-455-6119

バナナ園グループの訪問医療チーム「ホリマームクリニック」の小川医師に伺いました インフルエンザ撃退作戦 2018!! この時期は風邪だと思ったら早めに受診を!!

台風シーズンが終わり、朝晩の冷え込みに注意の季節がやってきました。そしてこの季節になると注意しなければならないのがインフルエンザ。今回はそんなインフルエンザ対策についてグループホーム「第2バナナ園」「バナナ園ほりうち家」「のんびりーす等々力」の訪問医療チーム、ホリマームクリニック旗の台の医師小川由紀子先生にお話を伺いました!!

Q: この季節になると不安になるのがインフルエンザですが何か予防のための秘策はありますか?

小川医師: 残念ながら秘策はありません(笑) インフルエンザは飛沫感染なので、「手洗い・うがい・マスク」を心がけた上、流行前にワクチン接種を受ける事が最も有効な予防策だと思います。

Q: 予防接種をすれば万全! 大丈夫なのでしょう?

小川医師: 100%はありません。インフルエンザウイルスの構造は変化し続けているので、変化に対応する為、毎年新たにワクチンを製造しています。近年は予測技術も進歩しどの型が流行しても、ある程度の効果が見込まれるようにワクチンを製造しているので、たとえ感染しても重症化を防ぐ事は可能です。そういう意味でも予防接種は有効だと思います。また予防接種を打っても抗体が出来るまで約半月程かかります。そして効力が持続するのが約3~4ヶ月、たとえば流行が始まるのが年末、そしてピークが年明け頃と考えると遅くとも12月までには接種するのが良いと思われます。

Q: わかりました! 施設の入居者様にも早速予防接種をお願いいたします!

小川医師: そうですね、高齢者の皆様には必須だと思います。高齢者がインフルエンザに感染すると、高熱などの明らかな症状がなく、単に「普段より元気がない」「食欲がない」と言った状態から短期間で急激に重症化する場合があります。これは感染すると、気道の粘膜が荒れて細菌など病原体が侵入しやすい状態になり、肺炎を合併することがあるためです。このようにインフルエンザは高齢者にとって命取りになりかねない病気なのです。

Q: 肺炎に関しては最近テレビで歌舞伎の坂東玉三郎さんが「65歳からの肺炎予防」と、盛んに呼びかけていますね?



入居者様のお部屋も診察室に! 訪問診療は加齢や様々な事情で通院が困難な方に対して、医師が診療のために計画的に定期的な訪問を行う医療サービス。月に2回以上の定期的計画的な訪問診療を基礎に24時間医師が「往診」も出来る体制を整えています。

小川医師: そう、アです。(笑) 肺炎は日本人の死因第5位の疾患で、その95%以上が65歳以上と言われています。これは免疫力が低下すると、日常生活に常に存在している細菌やウイルスに感染しやすくなるからです。中でも肺炎球菌は、肺炎の原因菌として最も多いと言われています。抗生物質に抵抗力のある耐性菌の存在により、治療薬も特定しにくくなっています。高齢者に限って言えば「肺炎にならないこと」が何より大切だと思います。肺炎球菌ワクチンで、すべての肺炎を防ぐ事は出来ませんが、リスクを減らす上で極めて有効で、一度接種すると5年は効果があると言われています。高齢者の皆様には、インフルエンザの予防接種だけでなく、出来れば肺炎球菌ワクチンの接種もお勧めしたいと思います。

Q: そうは言っても(笑) 予防接種を受けた上での予防法はないのでしょうか?

小川医師: 基本的にインフルエンザは飛沫感染です。とにかくまずは「ウイルスを持ち込まない」「すい込まない事」が重要になってきます、そのため「マスク着用」「うがい」「手洗い」と言ったベテラン的な予防法をしっかりと励行していくことが必要になります。高齢者に関して言うと特にニュースなどで「今が流行のピーク!!」と言われる時は人混みを避けるくらいの用心が必要かも知れません。

Q: さて、それでもインフルエンザに感染したら?

小川医師: インフルエンザに感染すると、1~5日の潜伏期間の後、38℃以上の高熱や筋肉痛などの全身症状が現れます。感染から24~48時間以内に抗インフルエンザ薬を内服すれば、症状を軽減し早く回復する事が可能と言われています。また家族や同居者がインフルエンザに感染したら、お部屋を別にする等の配慮をください。換気をこまめに行なうことでウイルスを追い出し、飛沫感染の確率を大幅に減らす事ができます。また湿度を50~60%に保つことで、ウイルスの活動を抑え、粘膜を乾燥から守り、体内のウイルスを体の外に押し出す働きを助ける事にもなるのです。この時期加湿器は必需品です。最近では、より早く診断できる検査薬や新薬が次々に出ており、重症化を防ぐことがより可能となってきました。

Q: さて、医療現場にいらっしゃる先生はどのようなインフルエンザ対策をされているのでしょうか?

小川医師: 私の場合早めの「予防接種」とこまめに「うがい」と「手洗い」、「マスク」の着用をこころがけています。更に「かかったかな?」と思ったら早めに休むようにしています。特にこの時期は十分な休養と栄養を取り、疲れをためないこと、規則正しい生活を心がけます。免疫力の維持・強化にはこれが一番大切(笑)。当たり前と言えれば当たり前の話ですが、こんな心がけも実は予防の一助になるのです。



やはり早めの「ワクチン接種」をした上で、こまめに「うがい」、「手洗い」の励行「マスク」の着用をこころがけます。「ワクチン接種」は遅くとも年内に済ませないと流行時期に間に合いません!



月に2回は看護師さんがしっかりと検査をしてくれるから安心



診療が終わると小川医師<中央>を中心に医療スタッフ、薬剤師、施設スタッフが集合し打ち合わせが行われる



リハビリルームが診察室に! 施設スタッフの話を聞きながら適切な指示をされる小川先生。ワクチンも勿論施設で行います。

川崎市川崎区のグループホーム「川崎大師バナナ園」より 秋のグルメツアーに出発！！

梨やブドウ、そして栗に秋刀魚、お買い物に行く、お店に並ぶ秋の味覚に日本人でよかったな～としみじみ思う食欲の秋。そしてテレビをつければ必ずといっていいほど、どこかの局で誰かが何かを食べています。これは季節に関わらず、1年中見られますが…。川崎市川崎区のグループホーム川崎大師バナナ園でも利用者の皆様がお覧になっているテレビからはレストランの新作メニューや、日本のあちこちの美味しい食材が紹介され、思わず「美味しそうね！」「たまには外食も楽しみたいね！」と、どこからともなく話し声が。今年は猛暑で外出の機会も少なかったことから、スタッフが「それではたまにはレストランで食事しますか？」と伺うと即座に皆様から「賛成～!!」とお返事が返ってきました。このように一般家庭と同じく外食を皆で楽しむこと、そして入居者様の「食」に対する希望を叶えるために川崎大師バナナ園では折をみては外食のイベントを企画するのです。今回は「秋の味覚ツアー」です、この日は早速車で区内のファミリーレストランへ向かうことにしました。レストランに着くとエントランスの植え込みに金木犀の花が満開に咲き誇り、甘い香りを漂わせているのに気付きました。入居者A様が、「いい香りがすると思ったら、こんなところに咲いていたのね、この香りは大好きなのよ。」と教えて下さいます、別の入居者B様も「この香りで秋の訪れを感じるわ」と相槌を。金木犀の香りに包まれたレストランに入ると早速メニューに目を通すと「栗ご飯定食」に「和風御膳秋刀魚焼魚定食」秋の味覚があるではないですか！しかしあれこれ選んでみたものの、どれも美味しそうでなかなか決められないのは毎度の事です。結局最後のページまで目を通して、女性の皆様は同じメニューに決定、男性もスタッフも結局全員仲良くオムライス注文することになりました。ウェイトレスさんがくるまでの間も落ち着かず、周りをきょろきょろ見回す方、笑顔の方、少し緊張された表情の方がいらっしゃいます。運ばれてきたオムライスはトロトロ卵にデミグラスソースがかかったボリュームたっぷりの一品。あちこちから聞こえる皆様の「美味しいね」にスタッフも一安心。皆さましっかりと完食されました。記念に外でポーズを作って集合写真を撮り、笑顔が輝く素敵な一枚が撮れました。全員ご機嫌に帰宅し施設に。留守番していたスタッフに我先にと感想を伝えて下さいました。午後は歯科往診です。歯科医の先生に、A様が「まだお昼食べてないのよ。」リビングに笑い声が響きました。次回は何を食っていくかお楽しみですよ。



この日は金木犀の香りで秋を満喫!!

秋の味覚ツアーがなぜかオムライスツアーに(笑)「だってこの店のオムライスとっても美味しいから!!」

川崎市中原区のグループホーム「のんびりーす等々力」より お神輿練り歩き～セイヤ！セイヤ！の掛け声に大喜び!!

2013年の11月1日オープン、今年で5周年を迎える川崎市中原区のグループホーム「のんびりーす等々力」。オープン当初より地元ボランティアさんの協力や、プロ狂言師「十世三宅藤九郎さんによる狂言教室」地元子供たちを招待しての「バナナ園フレンドキッズ」地元中学校生徒の皆さんの「職業体験受入」等、様々なイベントを通じて地域の方々と交流も盛んに行っています。さて、そんなグループホーム「のんびりーす等々力」に、9月10日、敬老の日を前に、中原区上町町内会の代表の方々がご来所頂き、入居者様に敬老のお祝いをお持ち頂きました。入居者様一人一人に手渡しにて、敬老の日のお祝い（お菓子の詰め合わせ）を頂きました。早速お祝の中身のお菓子を町内会の方々と一緒にいただき一週間早い敬老の日のお祝いとして楽しい時間を過ごしました。そして翌週9月16日は、入居者様もお楽しみみの地元、関神社の「猛暑」の中の秋祭り、関神社は、地元上小田中の氏神さまで、由緒ある神社。この地を開墾する際に近江国逢坂の関明神を勧請して創建したといわれています。今年は特に祭りのクライマックス、町内会の「猛暑」によるお神輿の練り歩きが施設に寄っていただきました。予定の時間に玄関前に集合すると皆さん「来ないね、まだかしら」と配顔。そんな中遠くから「ワッショイ！ワッショイ！」「セイヤ！セイヤ！」の掛け声が聞こえてくると入居者様も大喜び。合わせて「ワッショイ！ワッショイ！セイヤ！セイヤ！」の大合唱。数年前までは施設前の道路を通るのを見学していただけでしたが、最近は施設のまわりを練り歩いていただいています。今年も入居者様と記念撮影をしたり、談笑したりと大盛り上がりになりました。グループホームの入居者も町内のお宅や住宅の方々と同じ地域住民。町内会の会議への出席や行事への参加も普通に行っているのです。5周年を迎え、すっかり町内、地域の一員となれたことを感じる夏の終わりのふたコマでした。



↑のんびりーす等々力地元上小田中上町関神社の秋祭り、おとな神輿が施設を練り歩き！入居者様たちも「ワッショイ！ワッショイ！セイヤ！セイヤ！」の大合唱！

バナナ園グループで働きステップ・アップをしませんか？ 介護スタッフ募集中

★介護はア行 17～未経験だからこそそのア行 17が必要です！

■募集要項

★職種：ケア・スタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問

★給与：① 月給：193,000円～<夜勤5日含む>

② 時給 970～1,120円<介護福祉士>夜勤1回 15,000～16,000円

※ 別途処遇改善加算交付金あり

★時間：9:00～17:00 17:00～翌9:00

★待遇：社保・有休・交通費規定内支給：月額 50,000円迄

★勤務場所：当社各施設 10箇所の中から通勤し易い場所を選べます。

●問合せ：(株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

☎044-455-6117

2019年3月新卒社員募集中

会社説明会随時開催中

エントリーはこちらから→



バナナ園グループ

【グループホーム】

- 川崎大師バナナ園 ☎044-280-2386
- 第2バナナ園 ☎044-587-1773
- バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101
- バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361
- のんびりーす等々力 ☎044-750-9203
- のんびりーす ☎044-422-2295
- バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599
- バナナ園生田の社 ☎044-789-5691/5692
- バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693
- バナナ園横浜山手 ☎045-264-9634



グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記の各施設もしくは総合案内

044-455-6119



月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)
通算第167号 編集：株式会社アイ・ディ・エス
川崎市中原区新丸子町734-2 ☎044-455-6119
<HP> <http://www.bananaen.com/>